

## 杉並第七小学校 4年1組 総合学習 はりぼて新聞 5号

記者:とこ とこ

8月3日(木) 搬入と飾りつけ…いの七マン、七味とうがらし、デビュー！

多くの先生方と保護者有志と女子数名で、はりぼてを運びました。飾り付け時にはパールセンターのお店の人達も多数集まっていたいただき、角度、高さ、向き、など、ベストな位置を検討しながら、はりぼてを吊り上げてもらいました。…が、「七味とうがらし」が、杉七小の作品だと言うアピールが、ちょっと弱い…急遽、保護者Nさんのアイデアで、七夕の星形の短冊に「杉七小」と書いて作品にぶら下げ、大正解！

8月8日(水) 撤収…さよなら七夕

夏休みの最中(しかも夜 10 時集合！)にもかかわらず、渡邊先生、鈴木靖昭先生をはじめとする、多くの先生方と保護者有志で、はりぼて「いの七マン」「七味とうがらし」の撤収作業が無事行われました。

杉七小の作品は注目度ナンバーワン！チビッコにも人気！



われらが杉七小4年1組の作品は、オリジナルキャラクターならではの個性的な魅力を発揮していました。

ちょっとユーモラスな表情で圧倒的な存在感の「いの七マン」と、パンチの効いた「七味とうがらし」2体の鮮やかな赤とオレンジ色が、多数のはりぼての中で、ひとときわ輝いて見えたのは記者だけではありません！

「わー！これ何？」と、小さい子供の歓声に囲まれて結構な人気者ぶりでしたよ。

9月7日(金) 来年以降、もっと楽しく取り組むための「はりぼて反省会」開催決定

子ども達の感想が、その意義を物語っているように「算数的テーマが盛りだくさん」「仲間と協力しながら大きな作品を作り上げる力や、やり遂げる喜びを体験できる」など、阿佐谷名物「はりぼて」の教育効果は多面的です。手間と時間のかかる授業ではありませんが、杉七小ならではの地域密着の恒例学習として継続できると素敵です。

今年、山岸さん、西川さんから学んだノウハウを、学校と保護者で課題を共有し、来年の4年生と保護者の方へ引き継ぐため、担任の先生にお願いして**9月7日(金)保護者会終了後「はりぼて反省会」を設けていただくことになりました。**

反省会の内容を盛り込んで、来年以降も、もっと楽しく、もっと的確＆合理的に、子ども達の学習を応援できる「楽しい！杉七流はりぼて作りの手引書」(マニュアル)作りを計画中です。保護者の方の多数のご参加をお待ちしています。